

# 令和3年度収支予算について

## 収 支 予 算 書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:千円)

	科 目	予 算 額	前年度当初予算額	増減	備 考
1	<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
2	<b>1 経常増減の部</b>				
3	<b>(1) 経常収益</b>				
4	①受託事業収益	1,775,467	1,866,210	△ 90,743	
5	受取配分金	1,470,500	1,538,670	△ 68,170	会員配分金
6	受取材料費等	183,800	201,360	△ 17,560	受託に係る材料費等
7	受取事務費	121,167	126,180	△ 5,013	配分金の7～10%
8	②独自事業収益	3,832	3,945	△ 113	ラーニング・結婚相談事業等
9	受取配分金	3,030	3,220	△ 190	会員配分金
10	受取材料費等	590	500	90	独自事業に係る材料費等
11	受取事務費	212	225	△ 13	配分金の7%
12	③労働者派遣事業等受託収益	10,138	10,890	△ 752	
13	労働者派遣事業受託収益	10,138	10,890	△ 752	派遣事業手数料
14	④有料職業紹介事業受託収益	100	100	0	
15	有料職業紹介事業受託収益	100	100	0	職業紹介事業受託収益
16	⑤介護保険事業収益	16,294	14,459	1,835	
17	訪問介護保険利用者負担金収益	4,455	3,300	1,155	利用者からの収益
18	訪問介護保険報酬収益	11,457	9,800	1,657	国保連からの収益
19	居宅介護支援介護料収益	360	1,200	△ 840	ケアプラン作成に係る収益
20	認定調査受託料収益	22	159	△ 137	認定調査に係る収益
21	⑥受取会費収益	9,390	9,740	△ 350	
22	正会員受取会費	8,950	9,230	△ 280	2,000円×4,475名
23	賛助会員受取会費	440	510	△ 70	一口10,000円
24	⑦受取補助金等	110,041	105,441	4,600	
25	受取連合交付金	47,397	42,797	4,600	国庫補助金(A・A・Bランク)
26	受取市補助金	62,644	62,644	0	浜松市から
27	⑧特定資産運用収益	2	1	1	
28	特定資産受取利息	2	1	1	特定資産の利息
29	⑨雑収益	3	3	0	
30	受取利息	3	2	1	普通預金の利息
31	雑収益	0	1	△ 1	
32	<b>経常収益計</b>	<b>1,925,267</b>	<b>2,010,789</b>	<b>△ 85,522</b>	

	科 目	予算額	前年度当初予算額	増 減	備 考
33	<b>(2)経常費用</b>				
34	<b>①事業費</b>	<b>1,905,015</b>	<b>1,991,904</b>	<b>△ 86,889</b>	
35	支払配分金	1,470,500	1,538,670	△ 68,170	会員配分金
36	支払材料費等	183,800	201,360	△ 17,560	受託に係る材料費等
37	支払配分金(独自)	3,030	3,220	△ 190	ラーニング・結婚相談所等配分金
38	支払材料費等(独自)	590	500	90	ラーニング・結婚相談所等材料費等
39	報酬費(介護)	7,956	6,800	1,156	介護事業配分金
40	給料手当	40,429	41,634	△ 1,205	正規職員等給料・諸手当
41	社会保険料	6,204	7,404	△ 1,200	正規職員等健康保険料・労災保険料等
42	法定福利費	149	124	25	正規職員等子ども・子育て拠出金
43	福利厚生費	122	113	9	正規職員等健康診断料等
44	退職給付費用	7,505	3,091	4,414	中小企業退職金掛金・引当金等
45	臨時雇賃金	2,340	2,157	183	臨時職員賃金
46	役員等旅費交通費	650	740	△ 90	委員会旅費交通費
47	旅費交通費	246	309	△ 63	研修会等旅費
48	通信運搬費	15,350	15,670	△ 320	郵便・電話料等
49	減価償却費	945	1,083	△ 138	車両・建物・備品減価償却費
50	什器備品費	200	100	100	パソコン
51	消耗品費	5,620	6,122	△ 502	事務用品・コピー用紙等
52	修繕費	1,609	1,435	174	車両等修繕
53	印刷製本費	5,384	4,982	402	会報・封筒等印刷代
54	会議費	196	201	△ 5	会議茶代
55	光熱水料費	1,929	1,784	145	電気・ガス・水道料等
56	賃借料	9,900	9,529	371	PC機器リース料等
57	保険料	12,813	12,776	37	シルバー賠償・傷害保険等
58	諸謝金	88,160	90,931	△ 2,771	嘱託職員給料・諸手当・コーディネーター謝金等
59	社会保険料(嘱託・臨時)	11,510	13,738	△ 2,228	嘱託職員等健康保険料・労災保険料等
60	法定福利費(嘱託)	274	232	42	嘱託職員分子ども・子育て拠出金
61	福利厚生費(嘱託)	285	283	2	嘱託職員分健康診断料等
62	租税公課	3,958	3,693	265	収入印紙等
63	消費税等	6,000	5,261	739	消費税等
64	支払負担金	30	30	0	研修会等負担金
65	組織活動助成費	1,099	1,226	△ 127	委員会・班等費用弁償
66	委託費	12,933	13,455	△ 522	PC機器保守等
67	研修費	1,744	1,745	△ 1	職員・会員研修受講料
68	訓練委託費	0	0	0	
69	支払手数料	1,555	1,505	50	振込手数料等
70	雑費	0	1	△ 1	
71	<b>②管理費</b>	<b>20,252</b>	<b>18,885</b>	<b>1,367</b>	
72	給料手当	8,893	7,930	963	職員給料・諸手当
73	社会保険料	1,316	1,394	△ 78	社会保険料等

	科 目	予算額	前年度当初予算額	増 減	備 考
74	法定福利費	32	24	8	子ども・子育て拠出金
75	福利厚生費	28	19	9	健康診断料等
76	退職給付費用	622	270	352	中小企業退職金掛金・引当金等
77	会議費	419	419	0	会議茶代
78	役員等旅費交通費	582	592	△ 10	理事会等役員費用弁償
79	旅費交通費	883	883	0	県シ連会議等
80	通信運搬費	861	872	△ 11	郵便料等
81	減価償却費	13	113	△ 100	金庫減価償却費
82	消耗品費	1,172	1,057	115	コピー用紙等
83	修繕費	0	0	0	
84	印刷製本費	577	586	△ 9	議案書・書面表決ハガキ等
85	光熱水料費	276	191	85	本部 水道・電気料等
86	賃借料	939	944	△ 5	PC機器リース料等
87	保険料	339	347	△ 8	役員保険等
88	消費税等	100	70	30	消費税等(法人分)
89	諸謝金	260	260	0	監査謝金等
90	支払負担金	1,551	1,549	2	全シ協・県シ連等
91	委託費	1,110	1,086	24	PC機器保守料
92	支払手数料	279	279	0	振込手数料等
93	<b>経常費用 計</b>	<b>1,925,267</b>	<b>2,010,789</b>	<b>△ 85,522</b>	
94	<b>当期経常増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
95	<b>2 経常外増減の部</b>				
96	<b>(1) 経常外収益</b>				
97	<b>固定資産売却益</b>				
98	車両運搬具売却益	0	0	0	
99	経常外収益 計	0	0	0	
100	<b>(2) 経常外費用</b>				
101	経常外費用 計	0	0	0	
102	<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
103	当期一般正味財産増減額	0	0	0	
104	一般正味財産期首残高	212,296	213,955	△ 1,659	
105	一般正味財産期末残高	212,296	213,955	△ 1,659	
106	<b>II 正味財産期末残高</b>	<b>212,296</b>	<b>213,955</b>	<b>△ 1,659</b>	

## 収支予算書内訳表に係る注記

### 1 投資活動及び財務活動に関する見込み

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度当初予算額	増 減
<b>【投資活動収支の部】</b>			
< 投資活動収入 >			
特定資産取崩収入			
退職給付取崩収入	2,291	1,483	808
<b>投資活動収入計</b>	<b>2,291</b>	<b>1,483</b>	<b>808</b>
< 投資活動支出 >			
特定資産取得支出			
退職給付取得支出	4,000	2,351	1,649
<b>投資活動支出計</b>	<b>4,000</b>	<b>2,351</b>	<b>1,649</b>
<b>【財務活動収支の部】</b>			
< 財務活動収入 >			
<b>財務活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
< 財務活動支出 >			
<b>財務活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

2 受託事業収益(受取配分金、受取材料費等)の増加に連動する費用(支払配分金、支払材料費等)に限り、予算額を超えて執行できる。

3 一般正味財産期首残高は、前年度一般正味財産期末残高が確定していないため令和2年3月31日(令和元年度末)の額である212,296千円としている。

4 短期借入限度額は50,000千円とする。

5 債務負担額

(単位:円)

品 名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
業務用パソコン周辺機器	8,642,208	4,837,968	4,797,144	0	0
業務用車両	3,486,948	2,679,997	1,672,440	1,672,440	1,672,440
事務機器、作業機材	1,066,152	721,608	297,180	0	0
計	13,195,308	8,239,573	6,766,764	1,672,440	1,672,440

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

### 1 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

### 2 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却または売却を含む。)の予定はありません。